

【計画検討委員会の役割】

1. 目的 北本駅東口駅前広場シェルター整備の方向性を議論し、方針を定める。
2. 主たるテーマ
 - ① 委員会意見を踏まえ、作成した案について利便性の高いシェルターの配置計画を決定する。
 - ② コンセプトに沿った北本市の『顔』となるデザイン性を有するシェルターデザインを検討する。

1 シェルター配置について

シェルター配置図

メインシェルター

- 人の往来や滞留の多い正面部分に、雲形モチーフの大屋根を計画し、豊かな自然や安らぎをテーマとした北本らしい空間を目指します。
- 南北の駅舎出入口を利用する乗降客とバス・タクシー等を利用する乗降客の動線を安全かつ明確に整理しながら、雨天時等の混雑時でも快適に利用できる空間づくりを目指します。
- 単なる乗降空間としての機能だけでなく、利用者にとって安全で快適な空間づくりを目指します。

障がい者用シェルター（障がい者乗降用）

- 障がい者等が駅舎エレベーターから、メインシェルターを介し、安全かつスムーズに車へ乗降できるようシェルターを配置します。

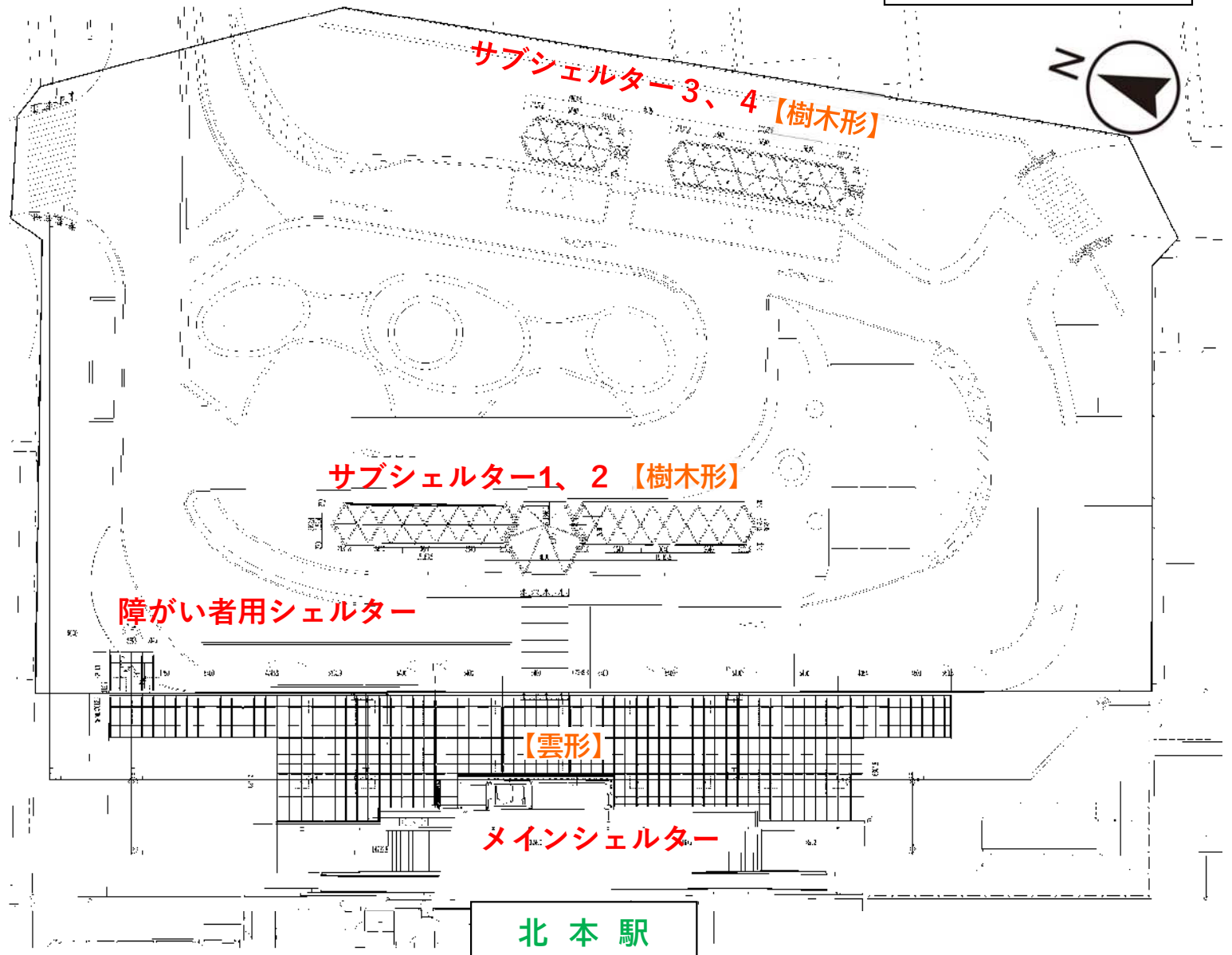
サブシェルター 1, 2

（中央島部、一般車乗降用）

- 一般車両用の送迎利用者に対応するため、サブシェルターを配置します。バス、タクシーとのエリア分けにより、混雑の緩和、安全性に配慮します。

サブシェルター 3, 4（東側バス乗降用）

- バスの乗降及び臨時の停留場等とします。



2 シェルターデザインについて

- デザインコンセプトに基づき、風の流れや、軽やかに浮かぶ雲を連想させる有機的な曲線形の「雲形案」と、北本市の緑豊かな自然環境をイメージする「樹木形案」を作成。
- 駅前広場の空間イメージとして、メインシェルターを雲形、サブシェルターを樹木形とすることで、『北本の顔』にふさわしい計画となるよう考えた。

※寸法や形状詳細は実施設計で再検討します。

【デザインコンセプト】 豊かな自然環境をテーマとした機能的でモダンな空間デザイン

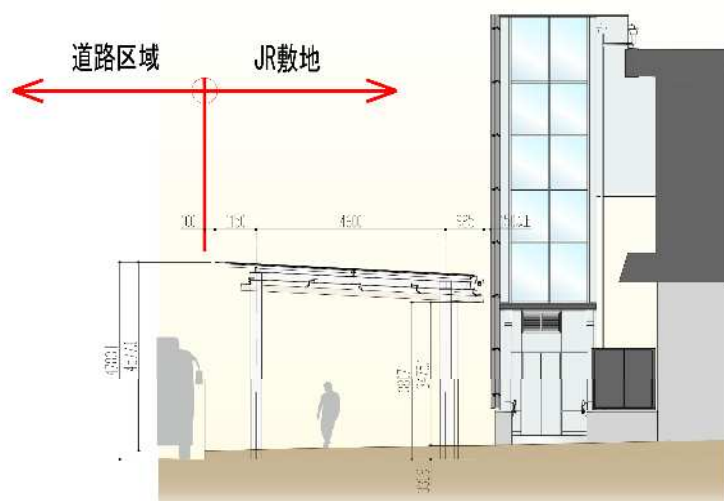
メインシェルター・サブシェルター立面図



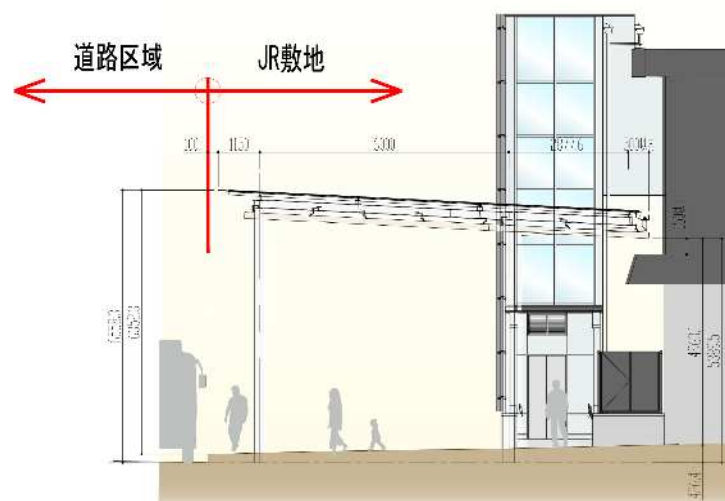
メインシェルター断面図

メインシェルター断面図

サブシェルター断面図



C-C断面



D-D断面

